

# 全専各連

ホームページから広報（PDF版）がダウンロードできます

No.151 2011年12月15日

発行：全国専修学校各種学校総連合会

発行人：中込 三郎

編集人：菊田 薫

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25

私学会館別館11階

Tel:03(3230)4814 Fax:03(3230)2688



## 都道府県協会等代表者会議を開催

### 新学校制度創設に向けて理解者・支援者の拡大を

11月30日、東京都・アルカディア市ヶ谷において、都道府県協会等代表者会議が開催された。出席者は46都道府県代表者。

はじめに中込三郎会長が開会あいさつを兼ねて、東日本大震災義援金への協力について謝辞を述べた。また、全専各連の最重要目標である新学校制度創設については、今後実現に向けて、現行の専門学校の教育の質を担保・向上させることが重要であると説明した。

続いて、圓入由美文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、配布資料に基づき、専修学校及び各種学校関連予算（平成23年度第3次補正、平成24年度概算要求）、専修学校生徒による被災者支援のボランティア活動、制度化が進められている単位制・通信制の動向（パブリックコメントの実施見込み含む）について説明。新学校制度創設については、中教審答申の概要、制度設計（設置基準の設定）等を行うに当たり、現在の専門学校の実態を把握することが必要であるため、年度内に実施予定の調査への協力を求めた。その他、高等専修学校における高等学校等就学支援金制度の施策効果の検証調査結果（平成23年10月実施）の概要、平成24年度留学生交流支援制度（ショートステイ・ショートビジット）の募集、第2期教育振興基本計画策定等について説明を行った。

圓入室長の説明後、ショートステイ・ショートビジットの公募要領、教育振興基本計画策定に向けた議論の状況等について質疑応答が行われた。

小憩後、川越宏樹副会長・宮崎県会長より、新学校制度の創設について、新学校制度創設推進本部の具体的方針（制度設計、普及推進、渉外・運動）等について説明。特に、各都道府県における理解者・支援者の拡大や、県議会等へのより一層の働きかけを呼びかけた（現在、全国で行われている新学校制度創設にかかる理解者・支援者の紹介については、12月15日の締め切り後、リストを全専各連ホ



開会あいさつを述べる中込三郎会長＝中央＝、左隣は圓入由美文部科学省専修学校教育振興室長

ームページにアップ予定）。

続いて、事務局より、これまで2日間にわたり開催されていた、全専各連・全専協理事会について、新学校制度創設の推進など両団体が一体となって行う事業も多く、効率化を図るために合同開催するべきとの意見があり、全専各連総務委員会・全専協総務運営委員会で検討し、支障なく実施可能との結論となり、代表者会議での周知となった。したがって、平成24年2月23日に合同で開催される。

次に現況報告となり、配布資料に基づき、専修学校振興にかかる政治関連への対応、厚生労働省関連施策（求職者支援訓練、平成23年度補正予算、平成24年度概算要求）、一般社団法人人材育成と教育サービス協議会（JAMOTE）への対応（ISO29990サービス認証スキームの検討について）、平成23年度ブロック会議報告・今後の主なスケジュール、財団法人専修学校教育振興会実施事業について説明を行った。

事務局の説明後、求職者支援訓練、新学校制度の設置者形態等について質疑応答が行われた。

最後に、中村徹副会長・静岡県会長が閉式の言葉として、改めて新学校制度創設にかかる理解者・支援者の拡大を呼びかけ、全日程を終了した。

# 文部科学省 平成24年度専修学校関係概算要求 平成23年度第3次補正予算要求案

10月、文部科学省は平成24年度予算概算要求を取りまとめた。専修学校関係概算要求の主要事項は、「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進【拡充】579百万円（前年度比492百万円増）」「東日本大震災からの復旧・復興を担う専門人材育成支援事業【新規】355百万円」「私立専門学校、私立高等専修学校施設の耐震化事業に対する補助【新規】177百万円」「私立専門学校における教育装置・情報設備等の整備に対する補助【拡充】1,080百万円（前年度比94百万円増）」等。

また、平成23年度第3次補正予算要求案については、専修・各種学校関係として、「東日本大震災からの復旧・復興を担う専門人材育成支援事業（1. 産業界の高度化等に

において必要な専門人材育成、2. 被災地においてニーズが高く供給が不足する分野の教育環境支援）503百万円」「私立専修学校防災機能等強化緊急特別推進事業（学校施設の耐震診断を含む耐震補強工事について学校法人立・準学校法人立の専修学校を新たに補助対象化）108百万円」「耐震改築事業に係る私立専修・各種学校への低利融資制度の創設」「被災私立学校等復興特別補助・交付金（平成23～26年度の4カ年分）2,113百万円（単年度分528百万円）」等を計上。

詳細は、全専各連ホームページ内の「広報全専各連プラスWEB」に掲載。

## 文部科学大臣・副大臣・大臣政務官を表敬訪問

10月5日、中込三郎会長、中村徹副会長が文部科学省において、中川正春文部科学大臣、森ゆうこ同副大臣、城井崇同大臣政務官を表敬訪問し、「専修学校等に関する要望」を提出した。

東日本大震災後の復旧・復興にあたり、専修学校に他の学校種とほぼ同等の支援が行われたことへの謝意を表明するとともに、平成23年度補正予算及び平成24年度予算の確保・拡充、専修学校における通信制・単位制の制度化、職業実践的教育に特化した新たな高等教育機関の創設について要望。全専各連の今後の活動に対する理

解と協力を求めた。



右から城井文部科学大臣政務官、森文部科学副大臣、中川文部科学大臣、中込会長、中村副会長

## 平成23年度ブロック会議開催状況

今年も、以下のブロック会議が開催されました。詳細につきましては、全専各連ホームページ内の「広報全専各連プラスWEB」に掲載いたします。

○東北ブロック会議（10月19日（水）青森県・青森国際ホテル 参加者約90名）

○南関東ブロック会議（10月21日（金）神奈川県・横浜ロ

イヤルパークホテル 参加者約180名）

### 文部科学省 人事異動

文部科学省において、11月17日付けで、以下のとおり人事異動がありました。（ ）内は前任者。

○専修学校教育振興室第一係長

菅谷 匠（すがや たくみ）氏（山本 悟氏）

## 会員校の皆様へ

### ～3月31日までに入学を辞退した者に対する授業料等の取扱いについて～

募集要項等に、3月31日までに入学辞退の意思表示をした者に授業料等を返還することを明記してあるか、不適切な記載がないかも併せ、改めてご確認ください。ご

心配な点は都道府県所管課等とご相談ください。

本件に関わる通知等は全専各連ホームページにてご覧いただけます。

## 心よりお祝い申し上げます 秋の叙勲・褒章の受章者

平成23年度秋の叙勲・褒章が次の方々に贈られました。  
長年の努力と功績が認められた関係者のご芳名を掲載し、  
心よりお祝い申し上げます。(敬称略)

### \* 旭日中綬章

中村 雅登 (福岡県・九州英数学館元理事長)

### \* 旭日双光章

松岡 武義 (石川県・石川県理容美容専門学校理事長)

野田 穂積 (佐賀県・アイ・ビューティカレッジ理事長)

### \* 瑞宝双光章

本山 アキエ (岡山県・西日本調理製菓専門学校創立者)

### \* 藍綬褒章

小倉 基義 (群馬県・専門学校群馬自動車大学校理事長)

## 協会等団体名変更のお知らせ

○一般社団法人 島根県専修・各種学校連盟

※平成23年11月1日付で一般社団法人へ移行

〒690-0882 松江市大輪町420-1

T E L 0852.23.5548

F A X 0852.23.5581

# 専教振だより

財団法人専修学校教育振興会

<http://www.sgec.or.jp>

J 検 <http://jken.sgec.or.jp/>

B 検 <http://bken.sgec.or.jp/>

## J 検 情報検定出願状況

2011年後期情報検定(J検)情報活用試験 ペーパー方式  
(平成23年12月11日実施)、ならびにC B T方式(平成23年10  
月1日~11月24日受付)の出願者数が次のとおりまとまった。

ペーパー方式

出願団体数 97団体

1 級 2,236名

2 級 1,992名

3 級 1,096名

C B T方式

出願団体数 31団体

1 級 96名

2 級 331名

3 級 183名

合計 5,934名

## 専教振第106回理事会を開催

9月15日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、  
専教振第106回理事会を開催。出席理事は委任状を含め20  
名、齋藤力夫監事が同席。

冒頭、福田益和理事長が開会あいさつを述べた後、議長  
に就任。岡部隆男理事と渡辺敏彦理事を議事録署名人に選  
出。会議の有効な成立を確認し、議事に入った。

### 【第1号議案 平成23年度事業中間報告】

配布資料をもとに事務局が、会議の開催、研修・研究事  
業、認定・表彰事業、出版事業、保険事業、検定事業等の  
中間報告を行った。保険事業については、大橋啓一保険担  
当常務理事より「学生生徒災害傷害保険における近年の損  
害率上昇に伴う平成24年度からの保険料の値上げ」が提案

された。

特に異議なく全会一致で原案どおり承認。

### 【第2号議案 公益法人改革への対応】

配布資料をもとに事務局が、(1) 最初の評議員の選定、  
(2) 公益認定等委員会事務局との窓口相談、(3) 移行認  
可申請書の確認、(4) 一般財団法人設立時の諸規程の整備、  
(5) 現役員・現評議員の条件付き辞任手続き、について  
説明。

特に異議なく全会一致で原案どおり承認。

以上により、議長が全ての議案の審議、承認を確認し議  
事を終了。

## B 検 第31回ビジネス能力検定出願状況

平成23年12月4日（日）に文部科学省後援第31回ビジネス能力検定（B検）が実施された。出願状況は次のとおり。

|       |       |         |         |
|-------|-------|---------|---------|
| 出願団体数 | 336団体 | 出願総数    | 25,535名 |
| 会場数   | 295会場 | 3級 出願者数 | 20,585名 |
|       |       | 2級 出願者数 | 4,737名  |
|       |       | 1級 出願者数 | 213名    |

### 学生・生徒手帳の予約受付を開始いたしました

『専門学校学生手帳』・『高等専修学校生徒手帳』の予約受付が始まりました。

この手帳は、長年にわたりご利用をいただいている学校からのご意見・ご要望を取り入れ、「高等専修学校生（専門学校生）の心がまえ」、「専門学校生が取得できる資格一覧」等の内容を盛り込んだ、財団法人専修学校教育振興会企画のオリジナル手帳です。

価格は、〈共通版〉1部265円（消費税別途）より、50部以上のご注文からは校名・校章等をカバーに金字刻印できます（別料金）。また、学校独自の頁（校則等）を加えた〈差替版〉等も受け付けております。

共通・差替版ともに、カレンダーや年間スケジュール等の共通に利用できる部分を大量一括で印刷するため、

低価格でのご提供となっております。

学生・生徒手帳を導入されていない学校や来年度からの導入を計画中の学校、手帳の改訂を検討中の学校におかれましては、この機会に是非お申し込みください。

なお、見本を希望される学校は、専門学校学生手帳と高等専修学校生徒手帳の別、担当者のお名前を明記し、送料として160円（2部の場合は200円）分の切手を同封の上、下記までお申し込みください。

【お問い合わせ・ご注文先】

ナカバヤシ（株）東京営業部営業2課 担当 菅野  
〒174-8602 東京都板橋区東坂下2-5-1  
電話 03 (3558) 1252

## 平成24年版全国専修学校総覧 刊行のお知らせならびにお詫びと訂正

専教振では、専修学校制度発足以来、年度ごとに全国の専修学校を網羅した「全国専修学校総覧」を刊行し、全国の高等学校進路指導部をはじめ、関係官庁やハローワーク、各種金融機関等で広く活用されています。

本年度も文部科学省、全国の関係官庁、各専修学校等のご協力を得て、9月に刊行いたしました。ご協力をいただきました皆様に、厚く御礼を申し上げ、今後ともご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、刊行いたしました本総覧において下記の誤りがあ

りました。ここにお詫びし訂正いたします。なお、来年度以降から学則が変更されるものについては、平成25年版にて訂正いたします。

○北信越柔整専門学校（p144）

正 金沢市山の上町5-5-2  
076.252.2171

○松本歯科大学衛生学院（p150）

正 〒399-0781

### 日本政策金融公庫（国の教育ローン）「災害特例措置」のご案内

今般の震災により被害を受けた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

日本政策金融公庫（国民生活事業）は、「国の教育ローン」につきまして、震災により被害を受けた皆さまに対して、貸付利率の引下げなどの「災害特例措置」を実施しています

お問い合わせは、**教育ローンコールセンター 0570-008656（又は03-5321-8656）**

## 教職員・学生生徒表彰のご案内

財団法人専修学校教育振興会では例年、規程にもとづき、専修学校各種学校の教職員、学生生徒の方々を対象として、表彰状（A3大：縦310mm、横435mm）を発行しております。

この表彰は、文部科学省の所管する専修学校関係の公益法人である専教振の理事長名にて行われるもので、毎年全国から多数のお申し込みをいただき（平成22年度実績 教職員：290名、学生生徒：3,406名、その他1名）、日頃から熱心なご指導を行ってきた教職員、学業等で優秀な成績を修めた学生生徒にとって、大きな自信や励みとなっております。

本年も専教振では、この表彰事業を円滑に行うため、現在、各都道府県協会等に対して、会員校への周知を依頼しております。

会員校の皆様におかれましては、各都道府県協会等より送られてきた書面により、教職員及び学生生徒表彰対象者を取りまとめるうえ、各都道府県協会等へお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

また、都道府県協会等事務局の皆様におかれましては、「その他必要とする表彰」に、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

詳細は以下のとおり。

### 1. 表彰の対象者

#### ○教職員表彰

専修学校各種学校の教職員としての勤務成績が優秀で、専修学校各種学校教育の発展向上に寄与した功績が著し

く、規定の在職（勤続）期間を経過した者。なお、在職期間につきましては、段階別区分（①5年以上、②10年以上、③15年以上、④20年以上、⑤25年以上、⑥30年以上、⑦特別表彰）となっております。

#### ○学生生徒表彰

在学中の学業に対する精励さが卓越し、かつ成績が極めて優秀であると認められる者。

#### ○その他必要とする表彰

専修学校各種学校の教職員、または学生生徒以外で、専修学校各種学校教育に携わり、表彰に値すると認められる者（主に都道府県協会等事務局職員：退職者含む）を対象としています。その他、「表彰に値すると認められる者」につきましては、専修学校各種学校教育の振興への貢献度等を考慮して、各都道府県協会等でご判断ください。

### 2. 受付期間

毎年1月中旬より2月中旬まで

### 3. 手続方法

各申請書に必要事項を記入し、各都道府県協会等に申請してください。

都道府県協会等一覧は全専各連HPをご覧ください。

<http://www.zensenkaku.gr.jp/association/>

※「教職員表彰」、「学生生徒表彰」、「その他必要とする表彰」はいずれも、表彰回数に定めはありませんので、何度表彰していただいても結構です。

## 平成23～24年度 年間予定日程

### <役員会・総会等>

#### ●全専各連第114回理事会・全国学校法人立専門学校協会理事会合同会議

平成24年2/23（木）

東京都・アルカディア市ヶ谷

#### ●専教振評議員会・理事会

平成24年3/19（月）

東京都・アルカディア市ヶ谷

#### ●全専各連第61回定例総会・第115回理事会

平成24年6/25（月）

東京都・アルカディア市ヶ谷

#### ●全国学校法人立専門学校協会定例総会・理事会

平成24年6/26（火）

東京都・アルカディア市ヶ谷

### <その他会議>

#### ●平成24年度事務担当者会議

平成24年4/20（金）

東京都・アルカディア市ヶ谷

### <平成24年度ブロック会議>

#### ●中国ブロック会議

平成24年7/10（火）

山口県・山口グランドホテル

#### ●近畿ブロック会議

平成24年7/12（木）

大阪府・大阪ガーデンパレス

#### ●九州ブロック会議

平成24年7/26（木）～27（金）

長崎県・ハウステンボスホテルヨーロッパ

## ●北海道ブロック会議

平成24年8/2(木)～3(金)

北海道北見市

## ●北関東信越ブロック会議

平成24年8/21(火)

茨城県・ホテルレイクビュー水戸

## ●中部ブロック会議

平成24年8/24(金)

愛知県・名古屋ガーデンパレス

## &lt;検定試験&gt;

## ●文部科学省後援・情報検定(J検)

◇平成23年度後期試験

【情報システム】平成24年2/12(日)

◇C B T試験

【情報活用・情報システム・情報デザイン】

実施期間：随時

※情報デザインは、C B T方式のみで実施。

## ●文部科学省後援・ビジネス能力検定(B検)

◇第31回【1級2次】※会場は予定

平成24年2/5(日) 東京・福岡

平成24年2/12(日) 東京・大阪

## &lt;研修会&gt;

## ●管理者研修会

平成24年1/24(火)

福岡県・福岡ガーデンパレス

平成24年1/31(火)

大阪府・メルパルク大阪

平成24年2/6(月)

東京都・アルカディア市ヶ谷

## 広報全専各連プラスWEB掲載記事一覧

詳細は全専各連ホームページ [広報全専各連] →プラス  
WEBよりご覧いただけます。

<http://www.zensenkaku.gr.jp/koho/>

## ■文部科学省委託事業採択一覧

## ■平成23年度第3次補正予算要求案(専修・各種学校関係)

## ■平成24年度専修学校関係概算要求

## ■平成23年度専修学校高等課程・新規大学入学資格付与指定校一覧

## ■ブロック会議概要報告(東北、南関東)

## ■分野別専門部会総会

## ○全国工業専門学校協会定例総会

## ■イベント・研修会など

## &lt;専教振&gt;

## ○キャリア教育技法研修会

## ○学校評価等研修会

## ○専門学校教育イノベーション

## ○教員国内派遣研修事業・教員研究奨励事業のご案内

## &lt;部会・関係団体等&gt;

## ○青年懇話会経営戦略セミナー

## ○日本留学フェア(韓国)

## ○全国私立学校審議会連合会総会

## ○A D E C色彩士検定

## ○理容美容学生技術コンテスト

## 専門学校留学生担当者研修会

12月6日、専教振・全国学校法人立専門学校協会の共催により、専門学校留学生担当者研修会が東京都・アルカディア市ヶ谷において開催された。出席者は133名。

武田哲一全専協留学生委員長の開会あいさつに続く最初の講演は、法務省入国管理局入国在留課曾我哲也補佐官による「出入国管理の現状及び諸施策について」。曾我補佐官からは、入管法改正の概要として新たな在留管理制度に関し、来年7月に施行が予定される留学生・教育機関に関する主な事項(①在留カードの交付、②留学生による教育機関に関する届出、③教育機関による留学生の受入状況に関する届出、④在留期間の上限の伸長、⑤みなし再入国許可制度の導入、等)について講演が行われた。

続いて、東京入国管理局留学審査部門の高橋慎一統括審査官が「留学生に係る出入国・在留関係等申請の実務について」と題し、①在留審査、②申請取次制度、③留学生審査、④新たな在留管理制度、に関する具体的説明を中心とした講演を行った。

最後に、文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室の圓入由美室長が「専門学校における留学生受入れについて」をテーマとして、日本再生に向けた留学生の職業教育の充実(現状・課題、今後の方向性：専修学校留学生総合支援プラン、成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進、留学生交流支援制度(ショートステイ・ショートビジット)の募集)に関する詳しい講演を行った。



■情報検定(J検)は情報教育の柱となる「創る・使う・伝える」の三要素を網羅し、これからも学校教育を支援していきます。

<http://jken.sgec.or.jp/>

#### 情報活用試験

平成24年度前期  
試験日 平成24年6月17日(日)  
実施級/受験料 1級 — 4,000円  
2級 — 3,500円  
3級 — 2,500円

#### 情報デザイン試験

CBT方式のみ  
詳細はJ検HPを参照下さい。  
実施級/受験料 初級 — 3,500円  
上級 — 4,000円

#### 情報システム試験

平成24年度前期  
システムエンジニア認定  
プログラマ認定  
試験日 平成24年9月2日(日)  
実施級/受験料 基本スキル — 3,000円  
システムデザインスキル — 2,500円  
プログラミングスキル — 2,500円

#### 情報検定にCBT方式を導入しました!

\*パソコン画面で受験できる試験方式です。  
従来のペーパー方式に加え、CBT(Computer Based Testing)方式でも実施いたします。  
◇対象となる試験は、情報活用試験「1級」「2級」「3級」と、情報システム試験の「基本スキル」、情報デザイン試験「初級」「上級」です。  
◇受験料はペーパー方式と同一料金です。  
◇自由に試験日が設定でき、合否結果もその場で分かります。  
J検CBT無料体験版でお試しいただけます。(ホームページよりご利用ください。)  
◇「併願受験」をサポートするプランも実施中です。  
不合格、または欠席となった科目は1年間合格するまで何度でも受験できます。  
(団体のみ対象。登録資格はwebにてご確認ください。)



産学協同で就職活動を応援します。

文部科学省後援

## ビジネス能力検定

<http://bken.sgec.or.jp/>

■第32回試験日/平成24年7月1日(日)  
■出願期間/4月1日(日)~5月22日(火)  
■実施級・受験料/2級(3,800円)・3級(2,800円)

【想定受験者層と主な出題範囲】

1級

●組織人としてリーダーを目指す方 ●目標設定と評価基準、業務の改革と知的生産性の向上、情報の加工、評価とIT、企画の推進方法、プレゼンテーションの方法、財務面での事業の見方、マーケティングの基本、後輩と仕事をするには、人を説得する、などリーダーに求められる幅広い能力。

2級

●中堅社員として活躍している方 ●仕事の進め方、計画・スケジュール立案と予算管理、仕事の改善と問題解決、会議への参加と協力、議事録・報告書などの書き方、情報収集の方法と新聞の読み方、チームワーク、商談の進め方、人的ネットワークの形成など、仕事に活用できるビジネススキル。

3級

●これから社会人になる方や新入社員の方 ●仕事への取り組み、指示、報告と連絡・相談、パソコンの仕事への活用、ビジネス文書の基本、職場の人間関係、話し方の基本、電話応対、来客応対など、社会常識とマナーを中心とした基礎能力。

※第33回検定は平成24年12月2日(日)1,2,3級実施

# I. 疾病補償型学生新補償制度

傷害治療にともなう諸費用（治療実費、交通費、差額ベッド代等）や全疾病を24時間補償し、学校の保証人に生じた疾病を含む災害を補償することにより、複雑化した社会のニーズに対応できる内容です。


# II. 教職員新補償制度 *New*

教職員新補償保険は、常勤職員および非常勤職員の業務従事中（国内外を問いません）のケガ、または特定疾病による死亡、後遺障害、入院、通院について補償（通勤途上を含みます）する制度です。また、常勤・非常勤職員が業務を原因として損害賠償を求められ、負担する損害に対し保険金をお支払いします。

また、使用者賠償責任保険は、従業員の労働災害について、被災従業員もしくは遺族から損害賠償請求を受け、貴校が負担する損害賠償金等をお支払いします。

# III. リスク評価対応型火災保険 *New*

一定規模の施設に対し物件調査をすることによるリスク評価割引等により当社比最大50%の割引が適応可能となります。

認定事務局 株式会社 ジャパン・プロテクト・システムズ  0120-396-390

大阪事務局：〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目1-22 NK谷町ビル

東京事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂4丁目8-20 ASOビル4F

引受保険会社（保険についてのお問い合わせ）

エース損害保険株式会社 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー

Tel：03-5740-0600（代） [L1010883]

三井住友海上火災保険株式会社 堺支店堺第一支社 〒590-0952

大阪府堺市堺区市之町東6-2-9 三井住友海上ビル4F

Tel：072-222-6301 FAX：072-223-4497

日新火災海上保険株式会社 堺支店 〒590-0063 大阪府堺市堺区中安井町3-2-13

Tel：072-238-1985

## 専修学校各種学校学生・生徒災害傷害保険のご案内

財団法人専修学校教育振興会

### 補償内容

学生・生徒の日常の大半を占める、正課中、学校行事中、学内休憩時間中、課外活動中の傷害事故

正課中、実習中（医療関連実習を除きます。）学校行事中、課外活動その他の学校管理下における活動中の賠償事故



通学中等傷害保険特約を付帯することにより、通学中、学校施設等相互間の移動中の傷害事故等も補償できます。学校施設との間を往復する場合等の傷害事故・賠償事故

病院または診療所等の臨床実習が行われる施設内において、被保険者が直接間接を問わず、感染症の病原体に予期せず接触し、医師の指示または指導に基づき、感染または発症を予防することを目的とする検査、投薬等の感染症予防措置を受けた場合に保険金をお支払いします。

### 補償金額・保険料

| 補償内容    | 正課中<br>学校行事参加中<br>学内休憩時間中   |                  | 左記以外で学校施設内にある間<br>学校施設外での学校に届け出た、課外活動を行っている間<br>通学中（*）<br>学校施設等相互間の移動中（*） |                |
|---------|---|------------------|---|----------------|
|         | 昼間部   | 夜間部              | 昼間部   | 夜間部            |
| 死亡保険金   | 2,000万円   | 1,200万円          | 1,000万円   | 600万円          |
| 後遺障害保険金 | 90万円～<br>3,000万円  | 54万円～<br>1,800万円 | 45万円～<br>1,500万円  | 27万円～<br>900万円 |
| 入院保険金   | 事故の日からその日を含めて180日を限度に1日につき4,000円  |                  |   |                |
| 手術保険金   | 事故の日からその日を含めて180日以内の手術 手術の種類に応じて4万円、8万円または16万円                                  |                  |   |                |
| 通院保険金   | 事故の日からその日を含めて180日以内の通院に限り通院日数90日を限度に1日につき昼間部の場合1,200円・夜間部の場合1,000円              |                  |   |                |
| 臨床実習中   | 接触感染予防保険金（特約加入者が事故の日からその日を含めて180日以内に感染症予防措置を受けた場合）<br>支払保険金：1事故につき15,000円（定額払い） |                  |   |                |
| 賠償責任保険  | 対人補償 1名 5,000万円限度/1事故5億円限度 対物補償 500万円限度   |                  |   |                |

下記は学生生徒1人あたりの保険料です

| 保険期間 | 昼間部       |           | 夜間部       |           | 接触感染予防<br>保険金<br>支払特約<br>昼間部共通 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------------------|
|      | 通学特約<br>無 | 通学特約<br>有 | 通学特約<br>無 | 通学特約<br>有 |                                |
| 1年   | 440円      | 700円      | 450円      | 630円      | 20円                            |
| 2年   | 770円      | 1,250円    | 820円      | 1,160円    | 40円                            |
| 3年   | 1,120円    | 1,810円    | 1,190円    | 1,680円    | 50円                            |
| 4年   | 1,430円    | 2,310円    | 1,510円    | 2,140円    | 70円                            |

\*半年単位での契約も可能です

### インターンシップ活動賠償責任保険

学生がインターンシップ活動中に、他人にケガをさせたり、他人の財物を壊してしまい法律上の賠償責任を負った場合に保険金をお支払いする、賠償責任保険制度です。

### 補償の対象者

学生生徒災害傷害保険に加入の学生に限りです

### 補償金額・年間保険料

| 活動内容                            | 補償金額  |
|---------------------------------|---|
| 正課・学校行事または課外活動として行われるインターンシップ活動 | 対人 1名1事故につき<br>1億円限度<br>対物 250万円限度<br>(免責金額5,000円)<br>生産物 受託者<br>保険期間中1億円限度 |
| 保険料 (1人につき)                     | 250円  |

### 医療分野学生生徒賠償責任保険

「学生生徒災害傷害保険」に付帯されている賠償事故補償においては、「臨床、看護、歯科衛生、技工、診療放射線、理学療法、柔道整復、あんま、マッサージ、はり、きゅう」などの医療関連実習の際の学生生徒の賠償責任事故が対象外となっていました。この保険では、正課および学校行事として行われる学校の管理下（インターンシップ活動も含みます。）の上記医療関連実習における学生生徒の賠償責任事故を補償します。

### 補償の対象者

学生生徒災害傷害保険に加入の学生に限りです

### 補償金額・年間保険料

| 補償内容         | 補償金額   |
|--------------|--------|
| 対人 1名につき     | 1億円限度  |
| 1事故につき       | 1億円限度  |
| 対物 1事故につき    | 1億円限度  |
| 自己負担額 (免責金額) | なし     |
| 保険料 (1人につき)  | 1,000円 |

### 学校賠償責任保険

学校およびその教職員の過失によって、学生生徒または第三者に対する賠償事故が発生し、学校が法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いする保険制度です。

### 補償の対象者

各学校及びその教職員

### 補償金額・年間保険料

| 補償内容        | 補償金額                                 |
|-------------|--------------------------------------|
| 対人 1名につき    | 5,000万円限度                            |
| 1事故につき      | 5,000万円限度                            |
| 対物 1事故につき   | 300万円限度<br>(免責金額：1万円)                |
| 保険料 (1人につき) | 4月1日～翌年3月31日 42円<br>(1ヵ月単位での契約が可能です) |

### 個人情報漏えい保険

本保険は、2つの補償で構成されており、①賠償責任部分：個人情報の漏えい起因して、学校が法律上の賠償責任を負担することによって被る損害に対して保険金をお支払いします。②費用部分：個人情報漏えいし、学校が事故への対応のために支出した必要不可欠な各種費用について保険金をお支払いいたします。

### 補償の対象者

各学校

### 補償金額・年間保険料

| ご契約タイプ                  | Aタイプ                 | Bタイプ                | Cタイプ                  |
|-------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|
| 支払賠償責任部分<br>限 (1請求・期間中) | 1,000万円              | 3,000万円             | 1億円                   |
| 費用部分<br>限 (1事故・期間中)     | 100万円<br>(縮小支払率30%)  | 300万円<br>(縮小支払率30%) | 1,000万円<br>(縮小支払率50%) |
| 自己負担額<br>(免責金額)         | 賠償・費用ともに1事故につき 各20万円 |                     |                       |
| 学生生徒数                   | Aタイプ                 | Bタイプ                | Cタイプ                  |
| ～350名                   | 3万円                  | 5万円                 | 10万円                  |
| 351～500名                | ※                    | ※                   | ※                     |
| 501～1,000名              | ※                    | ※                   | ※                     |
| 1,001名～                 | ※                    | ※                   | ※                     |

※保険料が記載されていないゾーン（空白部分）の保険料については、弊社一風和事務所までお問い合わせ下さい。

\*このご案内は専修学校各種学校学生・生徒災害傷害保険、施設賠償責任保険、生産物賠償責任保険、受託者賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容はパンフレット（重要事項説明書）をご覧ください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡しする保険約款になりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。



引受保険会社

## 東京海上日動火災保険株式会社

(担当課) 公務第2部公務第1課  
東京都千代田区三番町6-4  
電話03-3515-4133



三井住友海上

株式会社 損害保険ジャパン

この保険約款は、上記保険会社による共同保険約款であり、東京海上日動火災保険株式会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては、団体契約につきましては、団体契約にて確認ください。